



聖ヨゼフ学園小学校

アフタースクール教室のご案内

【華道教室】

●講師：草月流理事 足立 里虹(9回生)

いけばなには、子どもの創造性・自主性・感性を育む力があります。いけばなを通して、自分で考え判断する力、自らの思いをはっきりと表現する力、作品を仕上げるため、常に集中して向き合う必要があるので、自然と集中力が養われます。植物とのふれあいの中で、他人への思いやりの心、花をいちばん美しい形でいけて慈しむ心を育てていただけるよう、それぞれの個性を大切にした指導を行っております。



【日本舞踊教室】

●講師：吉村流師範名取 平井 三恵子(8回生)

日本舞踊は、美しい振りを曲に合わせて舞い、踊ることによって豊かな情操を育む伝統芸能です。当教室では、吉村流（上方舞、地唄舞）の流儀に基づき、基礎から丁寧にお稽古をいたします。併せて、お作法、着付け、浴衣のたたみ方もお教えいたします。舞台の上で一人で演じることで、それまでの稽古による達成感や自信をつけることができます。



・【茶道教室】

●講師 ； 裏千家 教授 川松 圭子（12回生）



茶道のこころ・精神である「和敬清寂（平和と調和・互いに敬いあい、清らかな落ち着いた心）」

は、聖ヨゼフ学園の校訓「信望愛」と相通ずるものがあります。日本の伝統文化である茶道を校内の茶室で経験してみませんか。季節感を大切に、「心をこめてお茶一杯をさし上げる」「感謝していただく」…互いを尊重し合う心が生まれてくると思います。茶道の型や所作を身に着けることは容易ではありませんが、各学年に応じた指導を行っています。

【箏・三絃教室】

●講師 ； 生田流宮城会師範 上遠野 文音



箏（琴）・三絃（三味線）の演奏を通して、音楽を楽しむ教室です。

ゆっくりじっくり上達したい方も、どんどん次の曲に挑戦したい方も、それぞれのペースでお稽古を進めましょう。指先を使うことで、集中力や観察力が向上する方も多くいらっしゃいます。また、お友達と合奏するなかで、思いやりや協調性が育まれます。

もともと「弾き歌い」の音楽ですから、お歌が好きな方にもオススメです。アフタースクール文化祭で演奏する他、希望する方は、演奏会に参加したり、お免状を取得したり、高い目標を持つことも可能です。

【Super Math 教室】

●講師：学園教職員等

私たちは、日常のあらゆる場面で問題解決を求められています。解決しなければならない問題に直面したときには、まず、さまざまな条件を考慮し、いくつかの筋道を考えて、その中から最も良いと思うことを選択することになります。ここで大切なのが、解決にいたるまでの過程、つまり筋道をどれだけ多く考えられるかということです。そして、その中から最適な組み合わせは何かを判断することです。

「思考力」とは、問題解決のプロセスを構築する力です。この思考力を算数の問題を解くことを通じて、子どもに身につけることを目指しています。そして、この思考力の程度を知るために検定試験を実施（11月、2月）しています。

【そろばん教室】

●講師：高田 房枝（8回生）



そろばんの学習効果は、今や世界的に認知されています。長年の実績があるベテラン講師が、基礎から丁寧にそろばんを指導し、2桁×2桁のかけ暗算ができることを目指します。

また、公益社団法人全国珠算教育連盟の検定試験を受験することが出来ます。昨年度も、受講者全員が検定試験に合格することが出来ました。今年もさらに上級の検定試験合格を目指します。

【英検ジュニア教室】



●講師：本校卒業生保護者・学園教職員等

英検ジュニア教室では、個々の英語力に合わせて、ブロンズ、シルバー、ゴールドの受験目標を設定し、スコア80以上を取ることが出来るよう、トレーニングを積み重ねていきます。宿題による自宅学習も課し、小テストを繰り返しながら単語力も向上させていきます。コミュニケーションな英語力を養成するため、授業のやり取りでも、英語を多用します。各レベルとも第3回検定で全員がスコア80以上をマークすることを最終目標とし、過去問題の分析を通した、効果的なトレーニングを進めていきます。

【英検4級教室】

●講師：本校卒業生保護者(元中学・高等学校英語科教員)

英検教室は、英検ジュニアゴールド合格者、英検5級合格者もしくは、同等レベル以上の児童を対象に受験対策を行う教室です。英検ジュニアが、リスニング力を重視したコースであることを踏まえ、英検教室においては、読む力、書く力を高めることを中心に指導を展開していきます。4級においては、読む力の基礎力養成のため、フォニックスを活用しながら、語彙力を高め、徐々に文章読解力の向上を図ります。さらに例文を活用しながら、書く力をつけていきます。併せて話す力の養成も図ります。検定においてはスピーキングテストの受験を推奨します。

【テコンドー教室】



●講師：日本テコンドー協会

趙 哲来(39 回生) 趙 智愛(35 回生)

日本テコンドーは日本発祥の武道であり、華麗で威力のある蹴り技の名手になることを技術的目標とし、昇級・昇段審査課題である論文・作文審査を通して文武両道を目指します。1年生のAクラスは移動稽古、基本の型を中心に取り組みます。2～6年間のBクラスでは、基本の稽古に加え、審査課題でもある蹴武型、約束組手、ミット蹴り、防具類を使用した組手稽古も実施します。中高生のCクラスも開講しております。昇級審査合格後、希望者は地方大会に出場することもできます。審査会は、課題に到達の方のみのご案内になります。

【書写教室】



●講師：森田 ゆかり(3 回生)

書写教室では「書写を楽しみ、字をきれいに正しく美しく書くことへの向上心を育てる」ことを目標にお稽古していきます。

正しい姿勢や筆の持ち方を身につけながら「とめ」「はね」「はらい」などの字形の基本の習得から入り、文字全般の学びを深めていきます。

日常の硬筆（ノート・作文・手紙）は、意識を持って書くことにより、大きく変化した字を書くことができます。「継続は力なり!!」

【ラテンハープ教室】

●講師：王子 幸代(28回生)



アルパといわれるラテンハープの教室です。アルパは、パラグアイ、ペルー等、ラテンアメリカ諸国で演奏されるハープです。日本では、あまり知られていませんが、ラテンアメリカのフォルクローレで使われる民族的な楽器です。

習おうとしても、なかなか習う機会がない楽器といえます。演奏曲は楽譜を使わないのが特徴で、目と耳で技術を習得し、演奏できるようにします。キラキラと美しく、豊かな音色を奏でるアルパで、やさしい曲から丁寧にお教えいたします。

【Enjoy Reading in English !教室】

●講師：学園教職員



英文を読むことは、英語力の養成に大きく貢献することが知られています。お子様の現時点での英語理解に関わらず、学齢期に適した様々な種類の文章をひたすら読み続けることにより英語力を養成すること、読むことの喜びを体験すること、様々な知識を身に着け、情操を深めることを目指します。学齢期に合わせて英語圏の子どもたちが読むあらゆる文章にチャレンジします！

【図画工作教室】

●講師：砂山 恵美子(絵本作家)



絵の具、色鉛筆、折り紙、紙工作など色々な画材に触れ、自由な発想を伸ばしていきたいと思います。

年間を通して「自分が何を作りたいか」を探って行って、「どうやったら作れるか」を自分で考え、創作していける時間になればと思っています。

【STEAM Campus 教室】

●講師：学園教職員(STEAM Campus 認定ファシリテーター)

アナログとデジタルのレゴ教材を活用して、STEAM-科学(Science)・テクノロジー(Technology)・工学(Engineering)・アート(Art)・数学(Mathematics)-の力を身につけ、遊びながら学び(Playful Learning)、作ることで学ぶ(Hands-on Learning)教育で子どもたちの自信を育みます。

